

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 4月30日更新

事務事業名		まちづくり事業提案制度事業			<input checked="" type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展		
総合計画体系	政策	1	自治の健幸	所属部	市長公室	課長名	末永 大樹
	施策	1	市民参画によるまちづくりの推進	所属課	企画課	担当者名	服部 直貴
	業務分野	2	地域づくり(まちづくり)活動機会の確保	所属班	企画広報班	(内線)	1257
予算科目	会計一般	款	項	目	事業連番	法令根拠	市まちづくり事業提案制度要綱
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 23 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	自治基本条例の理念に基づき、市民や民間の事業者、団体などから、まちづくりのための提案を募集し、市政に反映させることを目的として「合志市まちづくり事業提案制度要綱」を制定。(平成23年11月制定)
【業務の流れ】	①事業提案があった場合、担当課は企画課と打合せの上、実施の可能性を判断する。 ②可能性ありと判断した場合、担当課はその提案に基づき、新規のマネジメントシートを作成する。 ③政策推進本部会議で2次評価を行い、適切と判断された場合は、認定手続き(決裁)を行い、認定証の交付を行う。 ④認定後は、事業実現に向けた取り組みを行う。
【主な予算費目】	予算計上なし

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

【前年度内容】市ホームページで周知・提案募集を行ったが事業提案はなかった。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

要綱に基づく周知及び提案の募集(ホームページ)政策推進本部会議における認定検討

③予算の主な増減の理由

予算計上なし

成果指標

(単位)

データ取得方法

⇒イ 採用された提案の件数

件

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	見込
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	
イ	件	1	0	1	0	1	1	1	
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

これまでに認定された事業が形ばかりとなっているものが多くみられる。提案事業所管課に提案事業を活用した取り組みを促す必要がある。また、市民や企業に対し積極的に周知し、事業提案しやすい環境を整える。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)